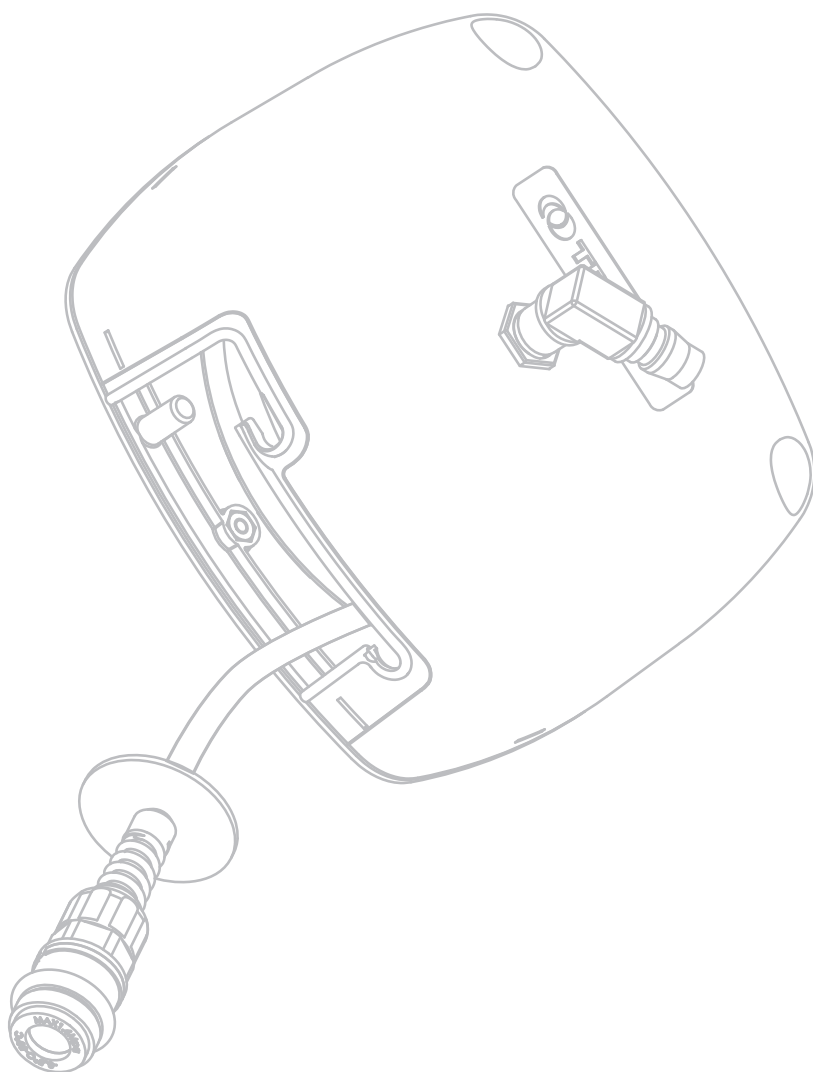


Air-blow-reel **ピタブロ**  
**PitaBlow**

エアブローリール



## 取扱説明書

型式  
 ABR-202A  
 ABR-202A-B

### はじめに

安全上のご注意	P.2
各部の名称と役割	P.4

### 使用する

設置方法	P.5
ご使用方法	P.13
メンテナンス	P.15

### 困った時は

故障と処置	P.17
仕様・外観図	P.18
保証とアフターサービス	P.19

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書は人とその周囲の危害・損害を防ぐため、ご使用にあたっての注意事項や基本的な使い方を説明しています。

- ・本書の内容を最後までよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に P.2 「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管してください。

# 安全上のご注意

## 安全上のご注意

本製品をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください

- **注意事項を守る** …注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。
- **故障したら使わない** …すぐに使用を中止し、お買い上げの販売代理店にお問い合わせください。



死亡や重傷を負うおそれがある内容を示しています。



けがを負ったり周辺の物品に損害を与えるおそれがある内容を示しています。

### 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



最高使用  
圧力を守る



使用禁止

### 行為を指示する記号



指示を守る



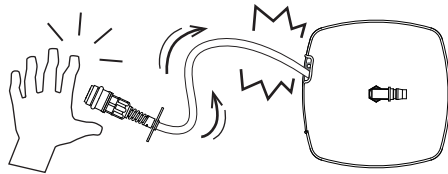
保護メガネ  
着用

## 警告

### ホースを引き出した状態で、手を離さない



禁止

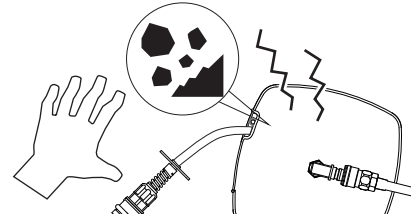


ホースを長く引き出したまま手を離すと、本体破損や、落下、けがの原因となります。

### 内部に異物が入ったら、使用しない



使用禁止

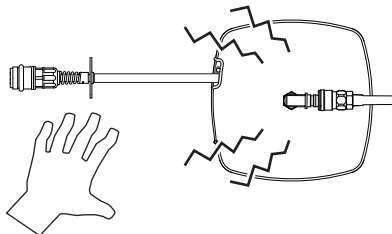


直ちに使用を中止してください。  
エア供給を停止させ、エルボプラグからホースを外し、取り付けている設置面から安全に取り外したあと、異物をしっかり取り除いてください。

### 異常な音を感じたら、使用しない



使用禁止

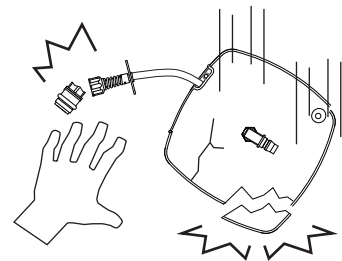


直ちに使用を中止してください。  
エア供給を停止させ、エルボプラグからホースを外し、取り付けている設置面から安全に取り外したあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### 製品や付属品が破損したら、使用しない



使用禁止



直ちに使用を中止してください。  
エア供給を停止させ、エルボプラグからホースを外し、取り付けている設置面から安全に取り外したあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。

本書の内容を最後までよく読み、本製品を正しく安全にご使用ください。  
また、読み終わった後はいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

## 警告



### 子供や幼児の届かない場所に設置する

事故やけがの原因となります。

指示を守る



### 水・油・薬品などは使用しない

ホースやリール内部が傷み、故障や異常動作の原因となることがあります。エア以外のものを圧送しないでください。

禁止



### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落下・破損・けがの原因となることがあります。また、設置・取付場所の強度も十分にお確かめください。

禁止



### 油煙・湯気・湿気・水気・ほこりの多い場所や高温になる場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、破裂や故障、破損の原因となることがあります。

禁止



### 最高使用圧力を超えて使用しない

最高使用圧力以上の圧縮空気を接続しないでください。リール本体やホース、接続された機器の破裂や故障、事故の原因となります。製品の仕様（参照：P.18「仕様」）をご確認のうえ、ご使用ください。

最高使用圧力を守る



### 直接日光の当たる場所または熱器具近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、破裂や故障の原因となります。

禁止

また、リール本体やホースの耐久性が低下するおそれがあります。



### 本製品に水やオイルなどの異物を入れたり、付着させたりしない

ドラム内部に水や異物が入ったり、外装に水や塗装ミストなどの異物が付着したりすると故障の原因となることがあります。

禁止

万一、水や異物が入った場合は直ちに接続された機器を外し、新しい製品と交換してください。



### 修理技術者以外による分解・修理・改造はしない

本製品には空気圧の高い部分があるため本体をむやみに開けたり改造したりすると、故障や異常動作の原因となることがあります。

分解禁止

また、本製品には強力なゼンマイが内蔵されています。部品等が勢よく飛散し、けがをするおそれがあります。



### ホースを傷つけない

ホースを傷つけると、けがや破裂の原因となることがあります。

禁止

- ・ホースを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ホースを無理に折り曲げない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

万一、ホースが傷んだ場合は直ちに使用を中止し、新しい製品と交換してください。



### 作業時は保護メガネを着用する

加圧されたエアでホコリやゴミが吹き上がり、眼に入ることがあります。

保護メガネ着用



### ホースを有機溶剤で拭き取らない

ホース表面状態の変化により、乱巻き\*や劣化、ひび割れの原因となることがあります。

禁止



### 屋外で使用しない

さび、腐食などで破裂や故障、異常動作の原因となることがあります。本製品は屋内仕様です。

禁止



### 警告ラベルは剥がさず、大切に使用する

剥がれや汚損、劣化された場合はお買い上げの販売代理店からご購入のうえ、正しく貼付してください。

指示を守る

\*乱巻き：本製品のカバー内でホースが絡まり、引き出し操作や巻き戻し操作に支障が出る状態です。

# 各部の名称と役割

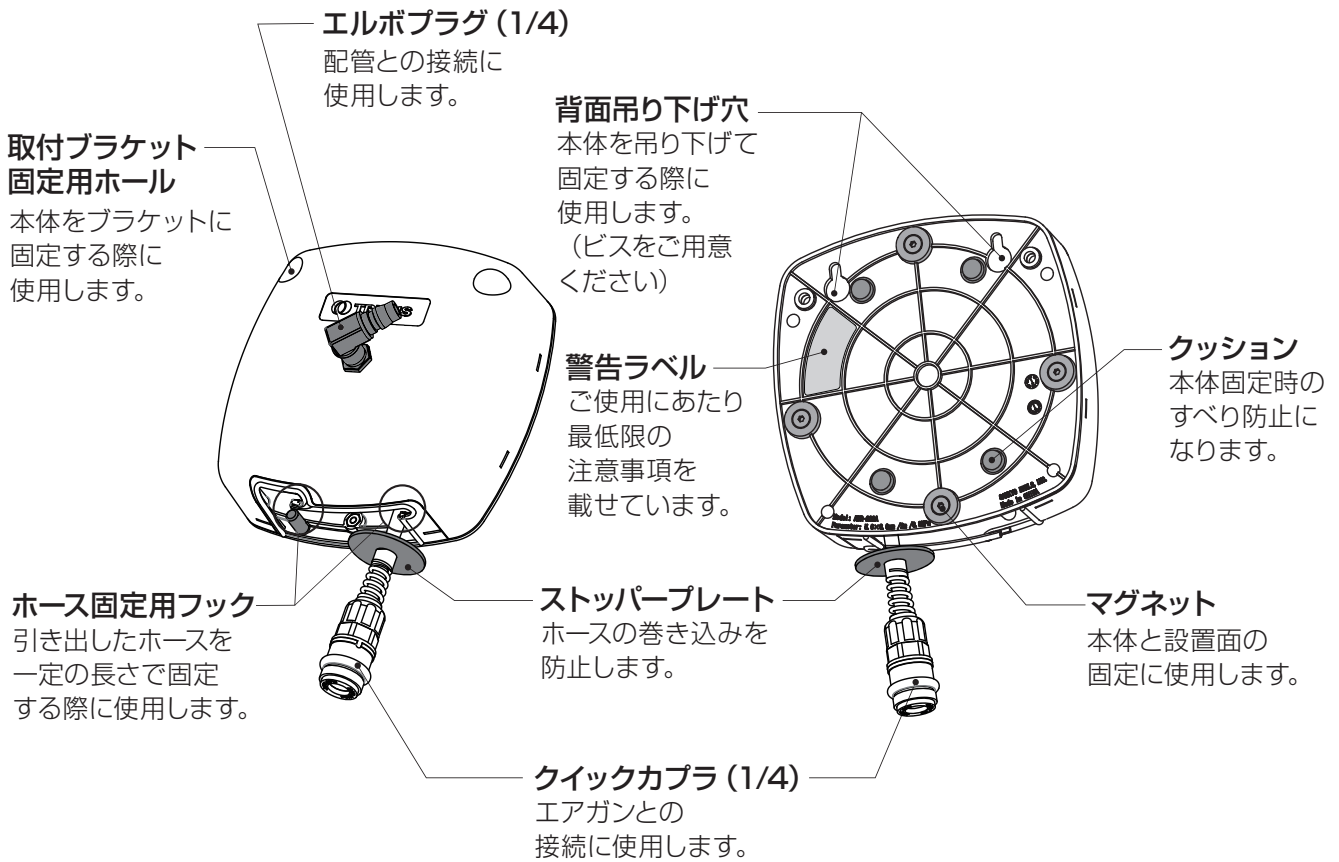
箱の中に同梱品（本体・付属品）がすべて揃っているか確認してください。

各部の名称と役割

はじめに

使用する

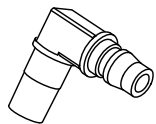
困ったときは



## ●付属品

パッケージ内に同梱品（本体・付属品）がすべて揃っているか確認してください。  
付属品に不備があった場合はただちにお買い上げの販売代理店にご連絡ください。

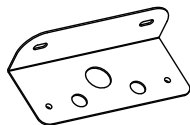
①



エルボプラグ (1/4)

1 個

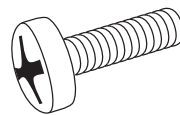
②※



取付ブラケット

1 個

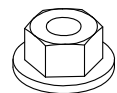
③※



ナベビス  
(M5 × 15)

2 個

④※



フランジナット  
(M5)

2 個

※②③④は ABR-202A-B のみの付属品です。ABR-202A には含まれておりません。

# 設置方法

この項はリールの取り付けおよび、エア配管等への接続を行う販売代理店または施工業者の方を対象にしています。

## 警告



指示を守る

### 組立・設置の際、作業者の安全対策を徹底する

取り付けが高所作業になる場合はハシゴや脚立を使用せず、安全に作業できる高所作業リフトや足場を設置のうえ、必ず安全ヘルメットを着用し、落下防止の安全帯を使用してください。

また、万一の製品および作業工具の落下に備え、作業中は取付場所の真下への立ち入りを禁止してください。



指示を守る

### 本書の内容に従い、正しく組立・設置する

一次側エアホースは、エア配管等に確実に締め込んでください。接続が不十分だとエア漏れやホース抜けなどにより、接続機器の異常動作の原因となります。

リール本体は、必ず油分や汚れのない面を選び、マグネットまたは背面の吊り下げ穴を使用して固定してください。落下など重大な事故の原因となります。



禁止

### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取付場所の強度も十分にお確かめください。



禁止

### 油煙・湯気・湿気・水気・ほこりの多い場所や高温になる場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、破裂や故障、破損の原因となることがあります。



禁止

### 直接日光の当たる場所または熱器具近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、破裂や故障の原因となります。また、リール本体やホースの耐久性が低下するおそれがあります。



指示を守る

### 本体を接続する前に必ずエア配管内の清掃を行う

ホース等の損傷または配管内のゴミにより、けが等のおそれがあります。



指示を守る

### 供給エアは水分を除去したエアを使用する

水分によりホース等の劣化を早めます。



最高使用  
圧力を守る

### 最高使用圧力を超えて使用しない

最高使用圧力以上のエアを接続しないでください。リール本体やホースおよび接続機器の破裂や故障、事故の原因となります。製品の仕様(参照:P.18「仕様」)をご確認のうえ、ご使用ください。



指示を守る

### 必ずメンテナンスを行う

日常のお手入れや定期点検を行ってください。



指示を守る

### 設置(据付)および移設について

設置場所は十分な強度を確保(参照:P7「設置の手順」)のうえ、落下・揺れなどがないよう考慮し、設置場所付近までエア配管等の施工を行ってください。施工は、一次側エアホースの長さをご確認いただいたうえで、余裕のある位置をお願いいたします。また、接続部分にはバルブ等、エアを閉じることが可能な仕様でお願いいたします。



指示を守る

### 設置面上で60N(6.1kgf)以上の力で本体ホースを引っ張らない

摩擦で本体裏のクッションが剥がれ、落下・破損のおそれがあります



指示を守る

### 移設の際は必ず本体を設置面から外す

設置面上で引きずると、摩擦で本体裏のクッションが剥がれ、落下・破損のおそれがあります



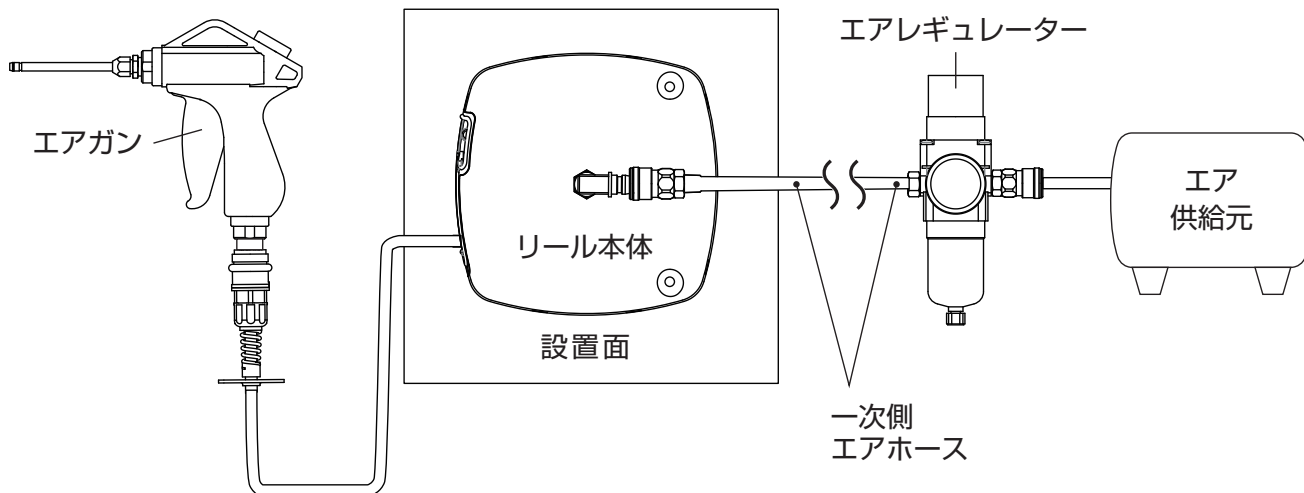
禁止

### 取り外しの際にエルボプラグをつかまない

エルボプラグが破損してエア漏れを起こすおそれがあります。

# 設置方法

## 設置イメージ



## あらかじめ用意していただくもの

エアレギュレーター

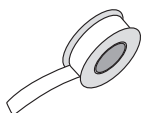
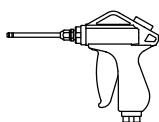
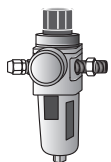
エアガン

シールテープ

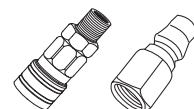
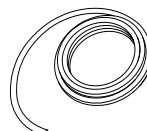
吊り下げ固定用ビス

エアホース

メスカブラ・接続金具



ねじ径6mm  
以下、頭径  
14mm以下  
のタッピング  
ビスなど

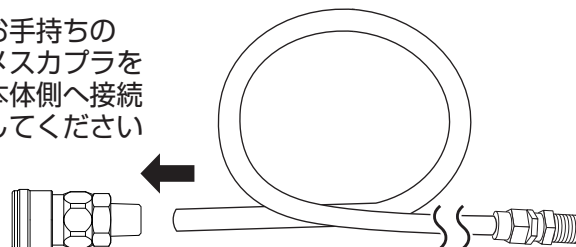


### 1. 一次側エアホースを作っておく

エアレギュレーターとリール本体をつなげるためのホースを作っておいてください。

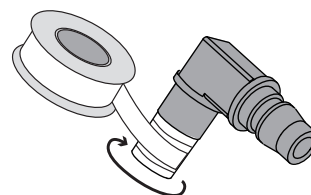
※接続図は一例です

お手持ちのメスカブラを本体側へ接続してください



### 2. 本体付属のエルボプラグにテープを巻く

エルボプラグにシールテープを4巻き以上巻きつけてください。



4巻き以上

取り付け前にリール本体の仕様と損傷の有無、付属品の欠品の有無を確認してください。

## 設置の手順 マグネット取付の場合

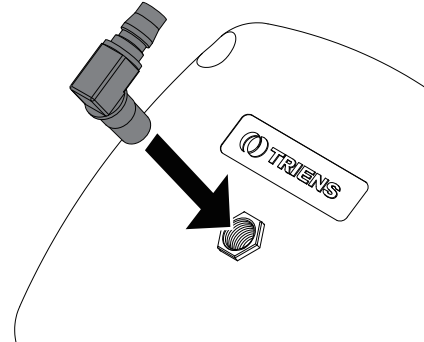
記載された取付の向き、および接続方法は一例です

### 1. 本体とエルボプラグを接続する

シールテープを巻いたエルボプラグを、本体中心部のねじ部分に締め込み、接続してください。

締付トルクは 1N・m 以内です

エルボプラグは樹脂製です。接続時に締め込みすぎないようにご注意ください。破損の恐れがあります。

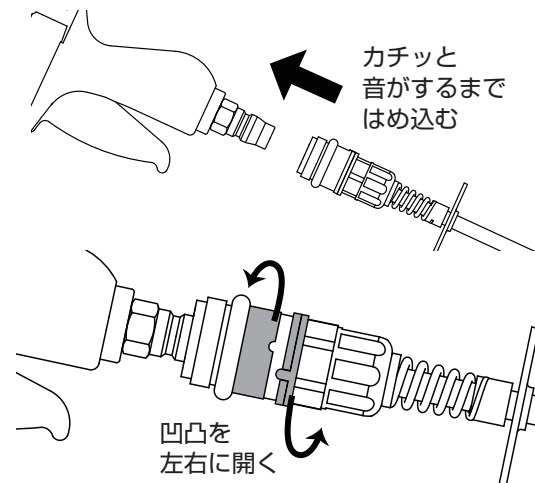


### 2. 本体ホースとエアガンを接続する

P.6「設置の前に」であらかじめ用意していただいたエアガンを、本体のクイックコブラに接続してください。

音がするまではめ込んだあと、凹凸の部分をそれぞれ左右に広げて固定します。

※図のエアガンは一例です

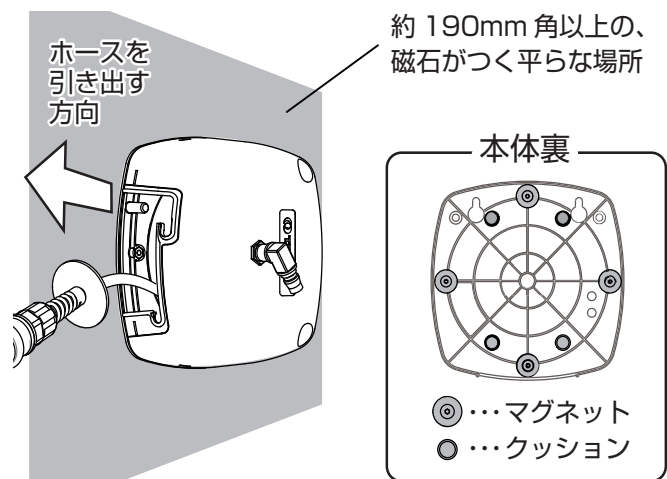


### 3. 設置場所を決め、リールを固定する

ホースを引き出す方向に合わせて設置する場所を決め、本体裏にあるマグネットで固定してください。

設置面は汚れや油分のない面を選んでください。

ホースが設置面と平行に引き出せるようにしてください。



設置方法

はじめに

使用する

困ったときは

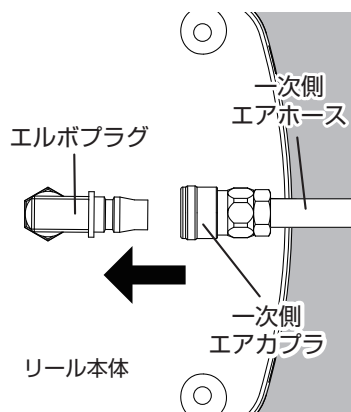
# 設置方法

## 設置の手順 マグネット取付の場合

記載された取付場所および接続方法は一例です

### 4. エルボプラグとエア供給側カプラを接続する

エアカプラを、本体中央のエルボプラグにつないでください。



※一次側ホースはエルボプラグに対して真っ直ぐ差し込んでください。エルボプラグのずれ、エア漏れの原因になります。

シールテープの巻き付け、プラグの締め付けによってはエア漏れを起こす場合があります。その際はシールテープの巻き直し、エルボプラグの締付の見直しを行ってください。

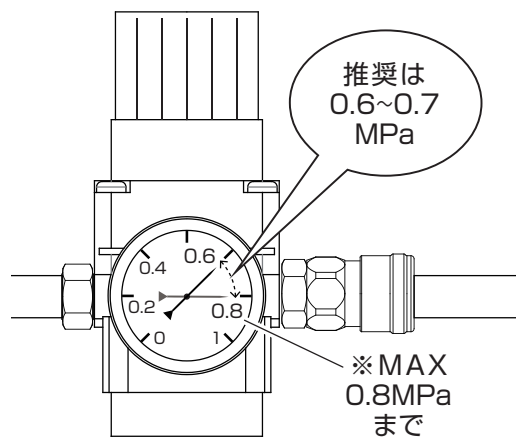
設置方法

### 5. エアレギュレーターの圧力を設定する

一次側のエアレギュレーターの圧力を設定してください。

※推奨使用圧力 0.6 ~ 0.7MPa

最大使用圧力は、0.8MPaです。  
それ以上の圧力での使用はしないでください。  
破損・故障を起こすおそれがあります。



はじめに

使用する

### 6. すべての配管と接続を確認し、動作を確認する

1 ~ 4 までの作業を終えたら、接続が正しいか確認し、エアガンから正常にエアが出るか確認してください。

- エア供給元の配管内を清掃する
- 一次側ホースがエルボプラグへ負担なく接続されているか
- エアレギュレーターの圧力設定は 0.8Mpa 以下か
- 接続後、エア漏れがないか確認する

困ったときは

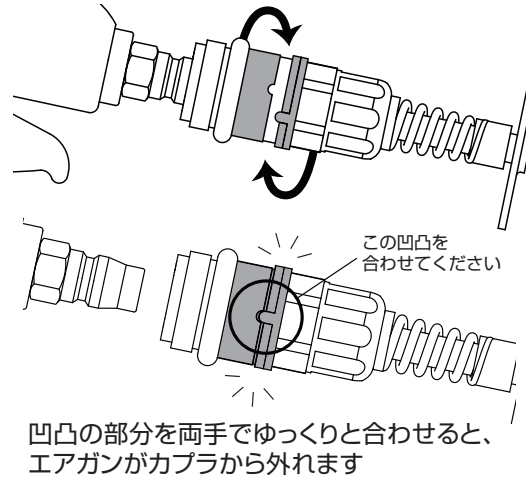
取り付け前にリール本体の仕様と損傷の有無、付属品の欠品の有無を確認してください。

## エアガンを外したいとき

### 1. クイックカプラの凹凸を合わせる

クイックカプラの側面にある凸凹の部分を合わせ、ロックを解除します。  
その後、エアガンを抜いてください

クイックカプラは樹脂製です。  
抜き外しの時に硬い感触になることもありますが  
力を入れすぎないようにご注意ください。  
カプラ破損の恐れがあります。



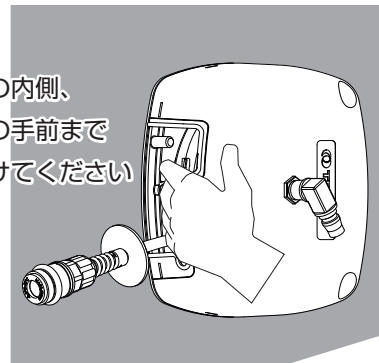
## マグネット固定を外したいとき

### 1. 本体開口部に片手を入れる

本体ホースを巻き戻してから、取り出し口に片手を入れてください。

内部のホース手前まで指をかけて、力をかけやすくしてください。取り出し口だけを持たないようにご注意ください。破損の恐れがあります。

カバーの内側、ホースの手前まで指をかけてください

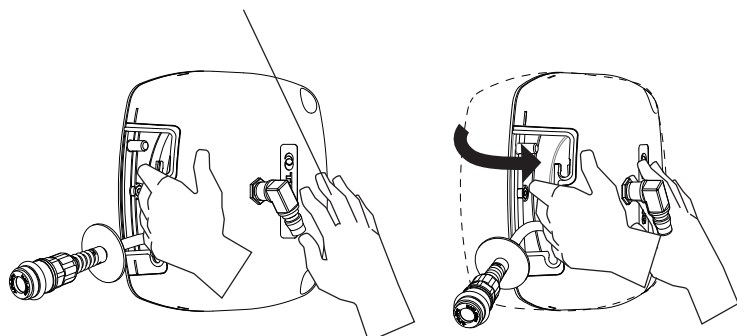


### 2. 空いている手で本体を押さえ、手前に引く

空いている手で本体を押さえ、1で取り出し口に入れた手を手前に引いてください。  
安全に本体を外せます。

こちらの手で本体を押さえ固定しておく

ホース取り出し口に入れた手を手前に引く



#### エルポプラグは持たないでください

エルポプラグの破損の原因になり、本体が正常に使用できなくなる恐れがあります。

設置方法

はじめに

使用する

困ったときは

# 設置方法

## 設置の手順 吊り下げ穴取付の場合

記載された取付場所および接続方法は一例です

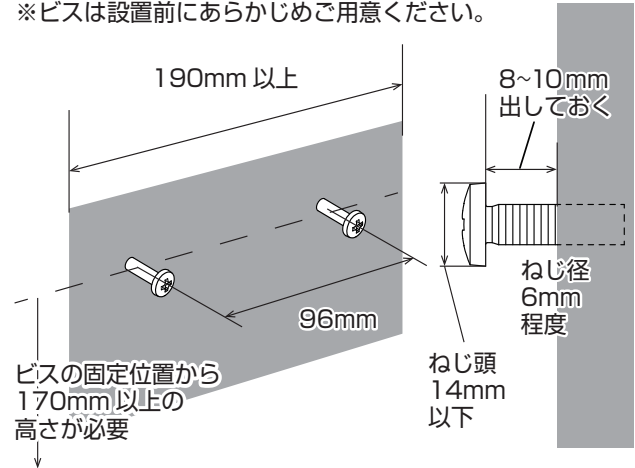
### 1. 吊り下げ固定用ビスを取付・固定する

設置面にビスを取付けて固定してください。  
ねじ部分をすべて締め込まないよう注意してください。

※取付の向きは一例です

ビスの設置箇所は、100N（10kgf）程度の強度を確保した場所を設定してください。

※ビスは設置前にあらかじめご用意ください。

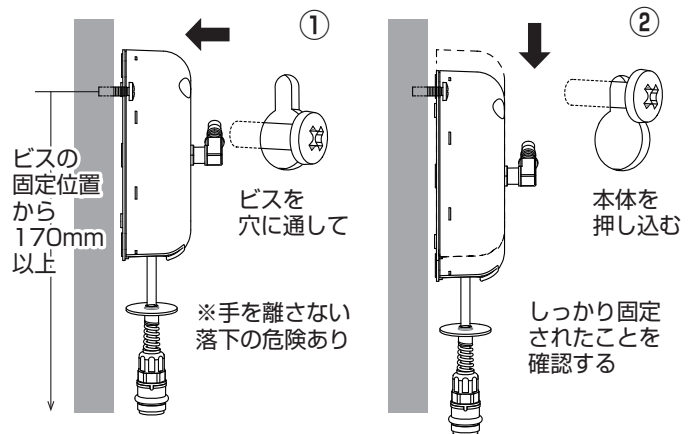


設置方法

### 2. 取り付けしたビスに、リール本体を固定する

設置面に取り付けしたビスに、右図のように背面の吊り下げ穴を引っ掛け、壁面にしっかり固定してください。

ビスと背面吊り下げ穴はしっかりと固定してください。  
落下・破損のおそれがあります。



はじめに

使用する

困ったときは

### 3. マグネット固定時と同じく、接続～動作確認をする

P.8「設置の手順 マグネット固定の場合」と同じく、ホースの接続、エア供給、動作確認をしてください。

取り付け前にリール本体の仕様と損傷の有無、付属品の欠品の有無を確認してください。

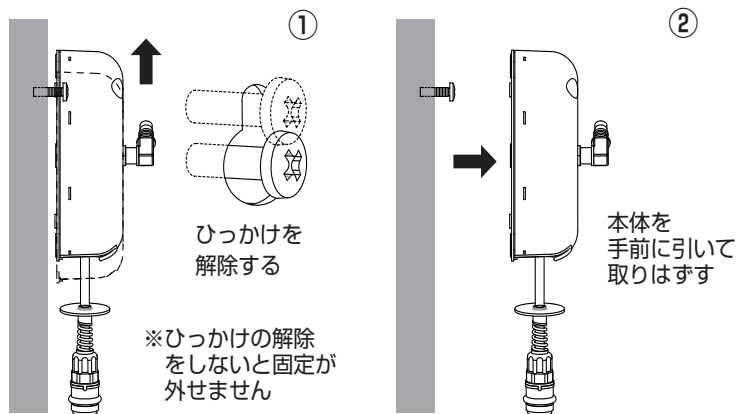
## 吊り下げ穴固定を外したいとき

### ● 固定用ビスの引っ掛けを解除して、本体を取り外す

右図のように引っ掛けを解除して、本体を取り外してください。

**ビスのひっかけは必ず解除してください。**

ひっかけを解除せず本体を外すと、カバーが割れ、本体破損・ケガのおそれがあります。



設置方法

はじめに

使用する

困ったときは

# 設置方法

## 設置の手順 取付ブラケット使用の場合

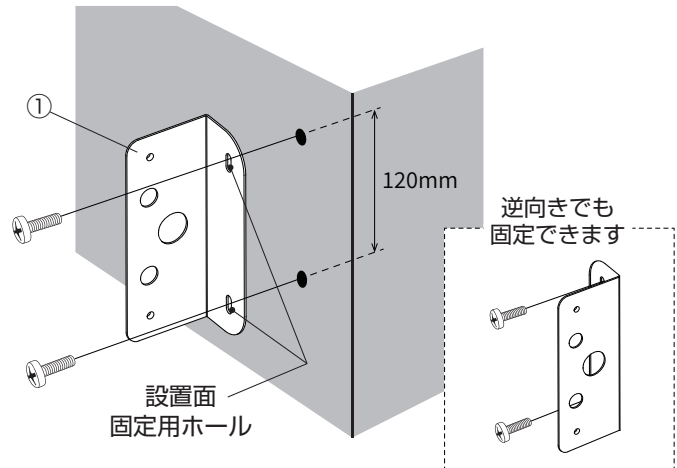
### 1. 取付ブラケットを設置箇所に取り付ける

ビス用の穴を開けた設置箇所に、設置面固定用ホールを合わせ、お持ちのビスで取付ブラケットをしっかりと固定してください。

※推奨サイズ：M6  
図のビスは一例です

①取付ブラケット

ブラケットの設置箇所は、100N（10kgf）程度の強度を確保した場所を設定してください。



### 2. リール本体を取付ブラケットに固定する

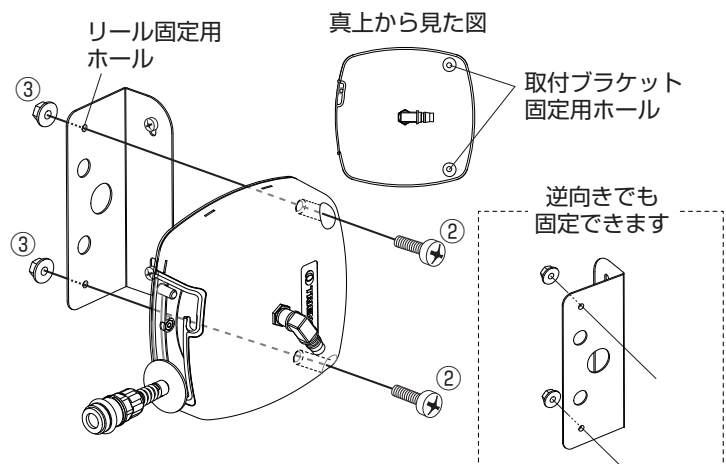
本体の取付ブラケット固定用ホールを合わせ、本体の上からねじを通します。裏側をフランジナットで固定してください。

②ナベビス（M5×15 2個）

③フランジナット（M5 2個）

#### ●設置に必要な道具

1. スパナ
2. プラスドライバー（No.2）



### 3. マグネット固定時と同じく、接続～動作確認をする

P.8「設置の手順 マグネット固定の場合」と同じく、ホースの接続、エア供給、動作確認をしてください。

# ご使用方法

## 警告



### エア供給以外の目的に使用しない

目的以外の使用は、本体の破損や故障の原因となり、けがや施設・設備等の損傷をまねくおそれがあります。



最高使用  
圧力を守る

### 最高使用圧力を超えて使用しない

最高使用圧力以上の圧縮空気を接続しないでください。  
リール本体やホース、接続された機器の破裂や故障、事故の原因となります。製品の仕様（参照：P.18「仕様」）をご確認のうえ、ご使用ください。



### ホースに負荷のかかる使用は避ける

本体やホースの破損、故障の原因となります。



### ホースには絶対ぶらさがらない

リールの落下、本体の破損や故障の原因となり、けがや設備等の破損をまねくおそれがあります。



指示を守る

### 目線より高い位置での使用時、落下に注意する

マグネット取付の場合、本体落下のおそれがあります。ご使用時はご注意ください。

使用方法などでご不明な点のある場合は、使用を中止してお買い上げの販売代理店へお問い合わせください。

また、リール本体やホースに異常が見られる場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売代理店に点検・修理をご依頼ください。

## 注意

### リール本体やホースの破損・落下・故障のおそれがあります。下記のような使用は絶対に避けてください。

- ・ホースを急激に曲げない。
- ・ホースを急激に引っ張らない。
- ・リール本体を高温・高熱の物に近づけない。
- ・ホースを工具や設備等で挟まない。
- ・ホースを車両や重量物の下敷きにしない。
- ・ホースおよびリール本体に水やオイル、床洗浄剤、塗装ミストなどを付着させない。
- ・リール本体に衝撃を与えない。

### 引き出し操作時の注意

- ・ホースを引き出す際には、必ずリール開口のある正面から静かに引き出してください。斜め・垂直方向に引くと、本体に負荷がかかって固定がはずれ、落下するおそれがあります。
- ・最後まで急激な勢いで引き出すと、内部ドラムに負荷がかかり、巻き戻しができなくなることがあります。
- ・ホースを折り曲げた状態での引き出し操作は行わないでください。
- ・使用中、ホースのからまりに注意してください。

### 巻き戻し操作時の注意

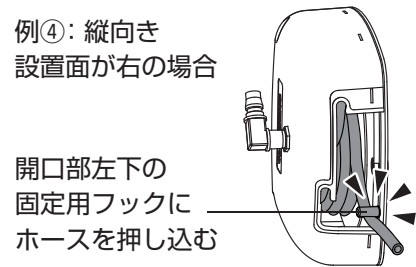
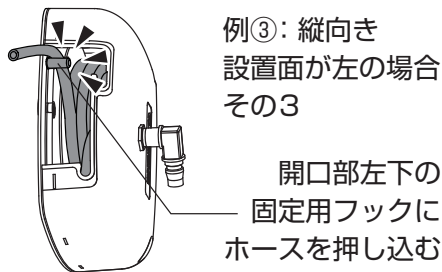
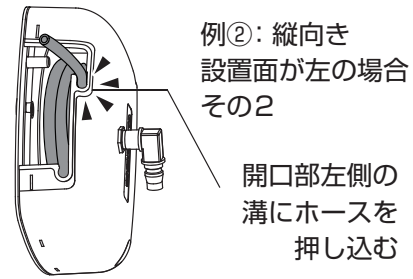
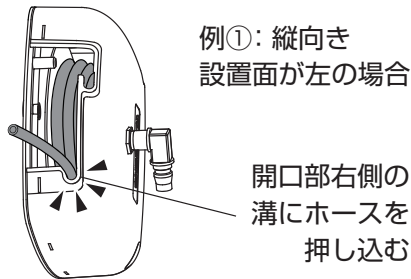
- ・ホースを長く出した状態のまま、手を離さないでください。固定していない状態で急に巻き戻すとホース先端が人や物に当たり、けがや破損事故、乱巻き\*の原因となります。
- ・ホースを巻き戻す際には、必ずリール正面から静かに巻き戻してください。リールの斜め・垂直から戻すとホース先端が人や物に当たり、けがや破損事故の原因となります。
- ・ホースがスムーズに巻き戻らないときは、数回ホースの出し入れをしてから再度巻き戻してください。

※乱巻き：本製品のカバー内でホースが絡まり、引き出し操作や巻き戻し操作に支障が出る状態です。

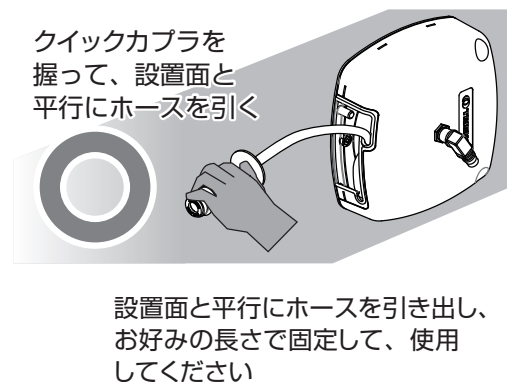
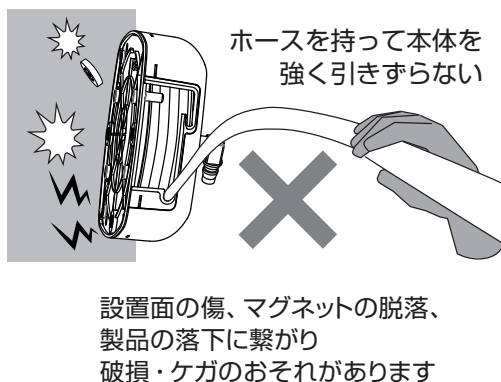
# ご使用方法

## 操作方法

1. 本体設置面に対して平行に立ち、ホース取り出し口から必要な長さまでホースをゆっくりと引き出して、ご使用ください。
2. ホース取り出し口にあるホース固定用の溝やフックへホースを差し込むと、ホースの長さを固定できます。向きに合わせてお好みの固定場所を選び、根元までしっかり差し込んで固定してください。



3. 固定しているホースのフック付近を片手で掴んで取り外してください。ホースの固定が解除されます。



# メンテナンス

## 警告



### 必ずメンテナンスを行う

日常のお手入れや定期点検を行ってください。

指示を守る



### 始業点検および終業点検を説明書の本文に従って必ず実施する

特にホースの損傷・キズ・変形・摩耗および汚れがないことを確認してください。

指示を守る

メンテナンス方法などでご不明な点のある場合は、お買い上げの販売代理店へお問い合わせください。

また、リール本体やホースに異常が見られる場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売代理店に点検をご依頼ください。

## 始業点検

作業をはじめる前に

点検箇所	点検方法	内容
ホース	聴取	エア漏れはないか
	目視	変形・破損・摩耗はないか
	目視／掃除	汚れ（水・油・泥）はないか
	操作／目視	引き出し・巻き取りはスムーズか
マグネット	目視／掃除	汚れ（水・油・泥）はないか
	目視	変形・破損・摩耗はないか
取付ブラケット	目視／掃除	汚れ（水・油・泥）はないか
	目視	変形・破損・摩耗はないか

・ホース清掃の際にはパーツクリーナー等、脱脂作用のある溶剤またはスプレーなどで拭き取らないでください。乱巻きや劣化、ひび割れの原因となることがあります。万一、脱脂作用のある溶剤またはスプレーなどで拭き取ってしまった場合は、シリコン系スプレー等の潤滑剤をホースに薄く塗布してください。

・ホースが引き出しにくい・巻き戻りにくい場合は、シリコン系スプレー等の潤滑剤をホースに薄く塗布していただくと、スムーズになることがあります。

## 終業点検

1. 供給側配管のバルブまたは元栓を閉じ、リール内の残圧を全て無くして終業してください。加圧のし過ぎは O リングやホースに負荷がかかり、劣化を早める原因となります。
2. ホースやマグネット、カプラ等に付着した汚れ（水・ゴミ・油など）を乾いた布できれいに拭きとってください。この時何か異常が見られる場合、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売代理店にご相談ください。



設置方法

はじめに

使用する

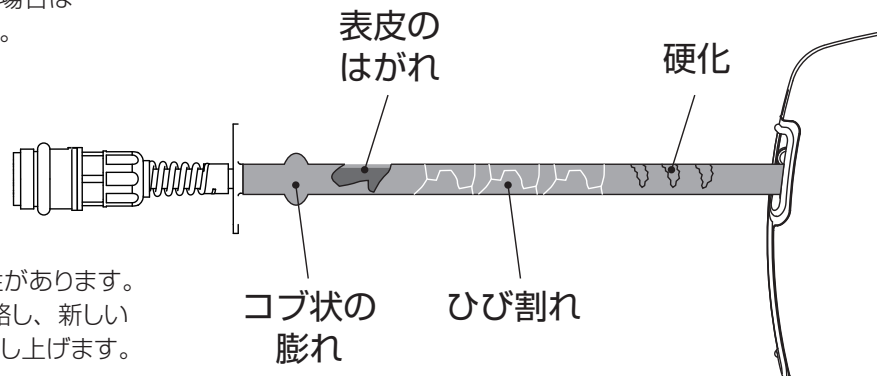
困ったときは

# メンテナンス

●ホースにこのような症状が出た場合は直ちに使用を中止してください。

- ・コブ状の膨れ
- ・硬化やひび割れ
- ・表皮の剥がれ

ホース破裂によるけがの危険性があります。お買い上げの販売代理店に連絡し、新しい製品と入れ換えるようお願い申し上げます。



詳しい症状については、弊社ホームページをご覧ください。交換時期の目安についても記載しておりますので、ぜひご一読お願い申し上げます。

URL : <https://www.triens.jp/inspection>



ご使用方法

はじめに

使用する

困ったときは

## 定期点検

専門家による定期点検の実施

定期点検は、使用頻度にかかわらず6ヶ月毎に実施してください。専門家による点検の制度がございますので詳しくはお買い上げの販売代理店にご相談ください。

チェック	点検項目
<input type="checkbox"/>	リール本体に変形や著しい摩耗などがないか
<input type="checkbox"/>	マグネットに割れや汚れなどがないか
<input type="checkbox"/>	ホースに被覆はがれやキズ・よじれ・折れ曲がり・硬化はないか
<input type="checkbox"/>	ホースの引き出し・巻き戻しができるか
<input type="checkbox"/>	ホースを1500mmほど引き出し、ホース固定用フックで固定できるか
<input type="checkbox"/>	エルボプラグにゆるみがないか

# 故障と処置

不具合が見られる場合はもう一度本書をよく読んでご確認ください。

症状	原因	処置
エアが出ない	コンプレッサーが運転していない	コンプレッサーの電源を入れる
	ストップバルブが閉じている	ストップバルブを開ける
	一次側ホースが外れている	一次側カブラをしっかりと接続する
エア圧が低い	供給される圧力が低い	設定圧力を確認する
	内部のゴミつまり	接続部を調べて清掃する
	接続カブラの不良	カブラを交換する
エア漏れ	ホースの破損	本体を交換する
	内部 O リングの摩耗	本体を交換する
	接続カブラの不良	カブラを交換する
ホースが出てこない	引っ掛かり	販売代理店にご相談ください
ホースが巻き戻らない	ゼンマイの破損	本体を交換する
	ホースの乱巻き	ホースを引き出し、ゆっくりと手を添えて巻き戻す

改善がみられない場合はお買い上げの販売代理店にご相談ください。

メンテナンス

はじめに

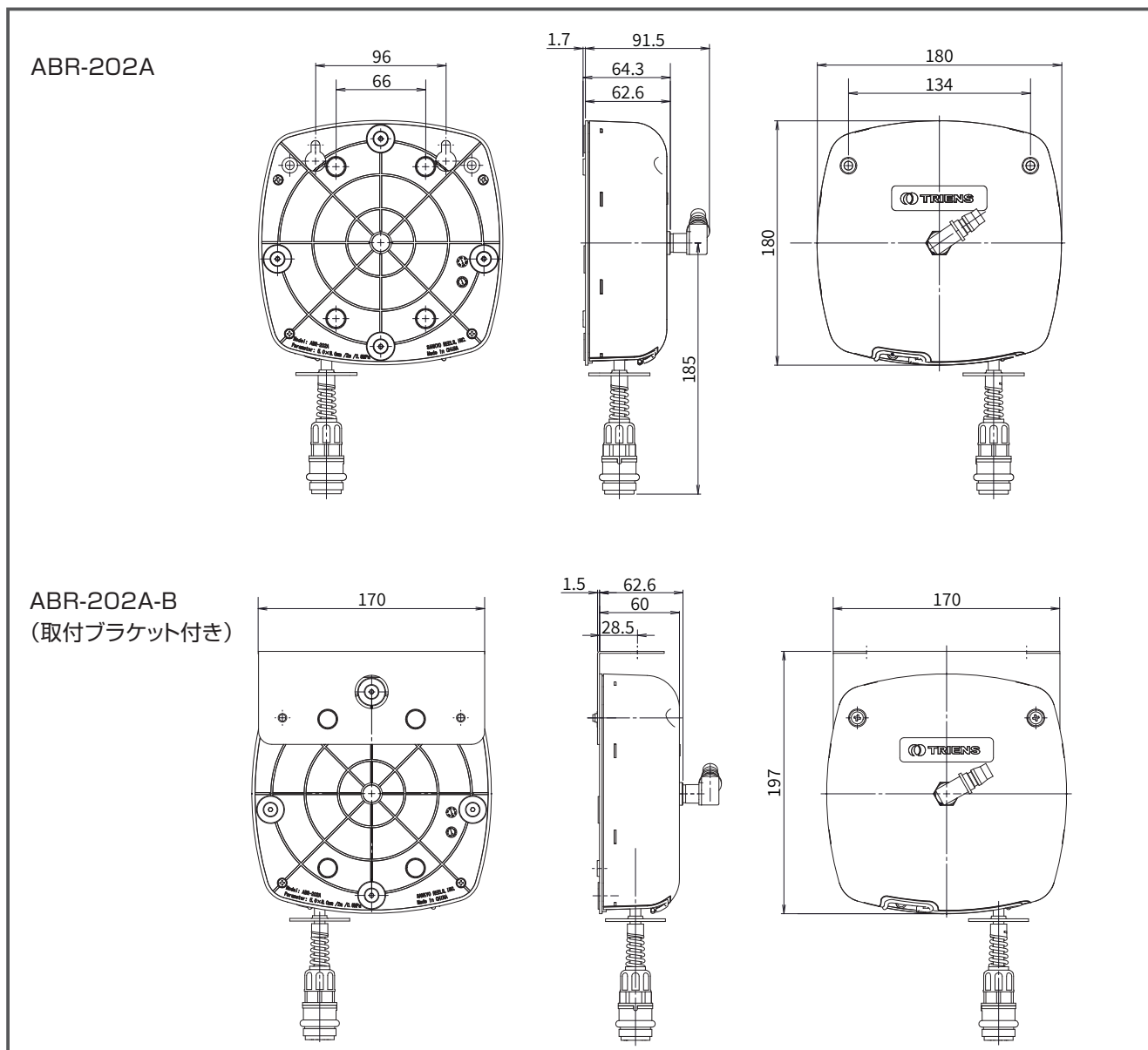
使用する

困ったときは

# 仕様・外観図

製品名	エアブローリール	
型式	ABR-202A	ABR-202A-B (取付ブラケット付き)
使用流体	エア	
リール設置場所	屋内	
使用ホース	ポリウレタン	
ホース内径 (mm)	5	
ホース全長 (m)	2	
取付ブラケット	なし	あり
最高使用圧力	0.8MPa (at20℃)	
使用温度範囲	5℃～+45℃	
総重量 (kg)	0.65	0.88

※エア以外の流体は使用しないでください。



# 保証とアフターサービス

## 保証規定

取扱説明書・本体警告ラベル等の注意書きに従って、正常な状態で保証期間内（納入後 1 年以内）に故障した場合には、弊社の責任において無償にて製品の交換を行わせていただきます。

ただし次の場合に該当する故障は保証しておりません。

- 使用上の誤り・保守点検・保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷
- 製品の動作機構に悪影響をおよぼす変更（改造）が加えられた場合または、それが原因で発生した故障および損傷
- 指定された純正部品を使用されなかったことに起因する場合
- 弊社または弊社の販売代理店以外の方による分解修理が行われた場合、それが原因で発生した故障および損傷
- 設置に原因がある故障および損傷（取付不良による落下、さび・腐食・水などによる故障は保証しておりません）
- 指定以外の流体を流すなど、流体の汚れや不純物の混入が原因で発生した故障および損傷
- 最高使用圧力を超える使用など、その他製品仕様以外のご使用が原因で発生した故障および損傷
- 火災・地震・風水害・その他天災・地変等外部に要因がある故障および損傷
- 日本国以外にてご使用の場合
- 保証請求手続きが不備の場合（型式または製造番号の連絡がない場合など）
- その他、合理的事由から弊社が保証対象外と判断した場合

上記規定に基づき、不具合が発生した場合にはお買い上げの販売代理店へご連絡ください。

なお、保証の要否は誠に勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

## アフターサービス

調子が悪いときは

まずは取扱説明書内 P.17 「故障と処置」をご覧ください。

それでも調子が悪いときは

型式をご確認のうえ、お買い上げの販売代理店にご相談ください。

型式	
製造番号 (SER.No)	
購入日	年 月 日
購入先	



各ソーシャルメディアより、三協リールのニュースや製品情報などを定期的に配信しております。



FB,IG,TW:@triensjapan / YouTube:trienstube

〔販売代理店または施工業者様へのお願い〕

この取扱説明書はお客様へ必ずお渡しください。

製造元

**株式会社 三協リール**

〒263-0002

千葉県千葉市稲毛区山王町 279-5

TEL : 043-421-5551 FAX : 043-421-5553

e-mail : info@triens.jp <https://www.triens.jp>

販売元

改良のため予告なく仕様などを変更することがあります。ご了承ください。

2025.7

(c)2020 SANKYO REELS,INC.